









た。今年のテーマは

第五十二回文化祭が行われ

几月十九日からの三日間

The Day of Days

聞



文 化 祭

発 行 洛星新聞局 京都市北区小松原南町

(466) 0001 FAX (466) 0777 印刷/예片桐軽印刷

チャリティー販売バッヂ

うになります。これからも、 学校に通うことができるよ ができました。これでタイ 学金に18万円寄付すること することがありましたら、 チャリティーバッジを目に の6人の子供たちが3年間 ティー販売における皆さま 文化祭中のバッジ・チャリ 一協力により、ダルニー奨 ご報告遅くなりましたが らしい事だ。

短い準備期間も、彼らの意 気込みを阻むに足らず、 数を超えていた。例年通り いったところか。 ン作っているクラスが過半

そのたびに少しでも優しい

込持ちになって 頂ければ幸

り、新しい環境での文化祭 なってしまった企画も数あ 間の圧迫のためか、中止と カリキュラムによる準備期 には、未だ多くの難点が残 (講評、表彰は2面) 今年度からの新 今年は学校の方針の変更

されている

ズ等の目新しい動きが見ら

しかし、

ルブ講覧での演劇やアミュー 増やした企画、 完成したケ 体が例年を越える努力を見 下に文企、クラブ、有志団

文企展示、

大きく数を

文企の各パートリーダーの

しのテーマに恥じぬよう、

記念すべき日

的な体育祭が行われた。 応援団を作っていた。素晴 も関わらずデコレを仕上げ、 あろう。一学年の一クラス のは高ⅢFクラスの諸兄で ス編成の学年が四つ、 のみで構成されることになっ 波をもっとも大きく受けた 学年が一つずつという変則 ラス編成と六クラス編成の た彼らは、 凹の体育祭で方針変更の余 による影響を受け、五クラ 人員の少なさに 四ク

ピールによって応援の優勝 されているにも関わらず組 をもぎ取った。 体操の要素を取り入れたア 今回のデコレは二パター Eクラスも四学年で構成 ろう。応援は正統派。 時間超過は大きな減点であ ラクター、 るアミノサプリのCMキャ クションは清凉飲料水であ **須技自体は問題なかったが、**

途中効果音がずれるという 参戦するというストーリー 本シリーズにボブサップが トラブルがあったが、 Bクラスのアトラクは日

マンスを見せた。

クラスと一線を画したパフォー を担いで登場するなど他の



げられていった 後七時頃、中央棟のシャッ 期間である八月十五日の午 夏休み中、まだ登校禁止 音をたてて巻き上

> はずすのには少々向かない。 先生方もこの絶好のポイン

毎に見ていこう。

まずはAクラス。

アミノンジャー。

非常に良かった。

かなか楽しかった。応援は 徒と子安先生が走る姿はな 総裁選。かぶり物をした生

オリジナリティ溢れる物で

さて、次からは各クラス

的に整った印象を与えた。

Dクラスのアトラクは大

暑苦しい人ゴミや渋滞、交 なく、観光客の集中による うだが、この学校は五山の 送り火の際、イーストウィ 放している。 ング4階のテラスを一般開 近くにさほど高い建物も あまり知られていないよ

ネム。だが注目すべきはア

トラクよりも応援。マット

ンはNOVAウサギとエミ

Eクラスのアトラクショ



と言えるだろう。

通規制とも無縁な、北のはずれに建つ学校は、正に知る人ぞ知る穴場。残念な事に、右大文字・妙法・船形・鳥居形・左大文字の五山のうち、左右の大文字の五山のうち、左右の大文字の三つしか見る事はできなり通しの良さは見事。特に距離の近い左大文字に限れば、京都の性でも有数の鑑賞ポイント中でも有数の鑑賞ポイント 書月 ただし、当然の事だが、 くだけで入場できる。 甲し込み等は不要で、当 入口で名前、住所等を

の態度に注目したい。 と言われたことにどう対処 たいのか) 学校案内では行 するのか、学校側の来年度 文化祭の閉会式で生徒に堂々 かな行事は、事前の綿密な 準備があってこそ成立する」 事を強調している。「華や

历校

応援団

優勝Eクラス 中二学年合同 優勝Eクラス

中三学年

優勝Dクラス 高二学年合同 優勝Eクラス

かだろう)というのは文化

なくなる)からで、それに

う可能性がある(というか 査」が全てなくなってしま

もかかわらず2日案を提案

した人(おそらく教員の誰

祭を潰したいのかもしれな

五時間の「短縮」授業。こ

い。そして、七時間授業や、

れらは明らかに文化祭直前

優勝Eクラス

ら、文化祭の華である「審 のも、2日にしてしまった けではないはずだ。という てみたいと思ったのは私だ 2日案」の提案者の顔を見

まずは文化祭。

「文化经

あまりない。

の後では準備出来る時間が のだし、何より7時間授業 の貴重な準備期間を削るも

うわけで、その年の「記録」 答案返却目がある。タブロー リハーサルの日の午前中に 次はタブローだ。今年は

られそうにない。 た。さらに後期中間試験そ うと今年の行事予定を見て だ。その日に登案返却を行 であるから撮影は禁止とい ストの練習への影響も避け のものの開始も遅く、キャ 知った時には絶句してしまっ の大事なステージ練習なの だからリハの午前中は直前 はアハーサルに行っている。 というのは、本番は「祈り」 そう行事を迫害する割に (南のどこかに対抗し

衣笠

ように感じる。 なってきている 風当たりが強く 対する学校側の 最近、行事に

新しいタイプの曲に挑戦し がったと思います。また、 ができたクラスが、賞に繋 持ち味を十分に活かすこと

合 ****** 唱 ****** **

がんばってください。

練習していたら、より上が と曲想を大事にして丁寧に

指せたでしょう。来年も

きも見事でした。これらは

もそろっており、半音の動 **表情もあり、和音の縦の線**

りまとまりきれていないよ

高3Eクラスはとてもダイ

が悪かったのはもったいな

T

最優秀賞

M3D『さよなら』・

優秀賞

 $M3B \cdot M2C$

優良賞

M3A M2B M2A

唱 校

最優秀賞

HⅢD『組曲「柳河風俗誌」

「梅雨の晴れ間」』 ・『走る海』

優秀賞

HIIB · HIIF

優良賞

 $H \coprod C \cdot H \coprod E \cdot H \coprod D$

審査員奨励賞

HIA HID

時期にもかかわらず、中・ 甘い部分が目立ったのが残 が良かったです。ただ、 中2と言う声を出しにくい う細かい点において詰めの ラスは聞いていてきれいと のが残念でした。中2Aク 弱く、バランスが悪かった 思います。ただ低音が少し 低音がしっかりしていたの 念でした。中2Bクラスは もよくそろっていて、難し い曲をよく仕上げていたと Aクラスは三連符のリズム してはちょっと元気が良す いうイメージが強かったで まずは優良賞から。 ただ曲想、ブレスとい い感じがし、フレーズの始 まり方など細かい部分で少 されていました。感動しま の大きさには聴き手も魅了 いでしょうか?あのソプラ 音の力不足が少し目立ちま した。ただ全体的に少し荒 印象に残ったクラスではな 見えていた分、惜しかった られましたが、気持ちがよ した。もっとできることが 全体の完成度が高い分、低 く伝わってきました。 ハーモニー、スケール 中2Cクラスは一番

ました。ただよくまとまっ

いうのがすごく伝わってき

全員で合唱していると

四部に編曲してより難易度 ていた分、三部ではなく 指揮にも素晴らしい人が多 晴らしい合唱でした。 伴奏

結果として各クラスの

今年は各学年とも学年の

総

し雑なのが残念でした。来

も高いことからか、総崩れ 高1Dクラスは曲の難易度 年以降も今年の経験を生か できたように思います。来 の高いものをめざすことも

してがんばってください。

歌えていたので、とても関 な分、少し荒削りな面も見 さやすいものでした。 難曲 ラスは音符が流れるように 続いて優秀賞。中3Bク また いでしょうか? ていた分、2曲をもっと君 あげるとすれば、よく歌え すべてよく練習した結果で ら、より良かったのではな 囲気の違う選曲にしていた はないでしょうか?ひとつ

とは思えないほどまとまっ ており、雰囲気もとてもよ Aクラスは合唱経験1年目 まずは奨励賞から。 高 校

はさすがだなと感じました。 2曲目は持ち直したあたり のプライドからでしょうか、 念な結果となってしまいま した。ただ高るということ を引いたように思われる残

力の高さは感じられ、 ラスは音取りのピアニカの 少し丁寧に仕上げればより うに思いました。ただ、 ントがあり、結果それが尾 **破損という思わぬアクシデ** 上を目指せたでしょう。 続いて優良賞。高3Cク

目指してがんばってくださ スは早いパッセージの部分 次に優秀賞。高3Bクラ

ましたが、高音の響きはと モニーが少し崩れていたの てもよかったです。ただ、 ては若干の乱れが感じられ クラスもBクラスと同様 が惜しかったです。高3F の音程の狂いにより、ハー いものでした。ただ、 ハーモニーという面におい も縦の線が非常によくそろっ 聞いていて気持ちの バランス ていただきます。 改めて講評及び反省をさせ か」がよくできていた。 七人ものキャストでよくが んばった。大道具の「よだ が参加してくれました。三 中一は洛星で初めての演

思います。来年もより上を ました。まさにこれぞ全員 合唱という手本になったと でも一番評価が高く 高2 よく分かりました。ただ音 高2Dクラスは優良賞の中 られたのが惜しかったです 程を中心に少し雑な面が見 気持ちよく歌っているのが いい、レベルの高さが伺え にしてあのまとまりようと

も多いですが、演劇PLと た。既に各団体の方にお渡 してスペースを頂いたので **賞員の方々、お疲れ様でし** した講評と重なるところ **) 原劇関係の皆さん及び審** 劇



ナミックで、クラス全員が まさに非の打ち所がありま ごとのまとまりも非常によ クラス。バランス、パート ミックさにもあふれており、 く、男声合唱らしいダイナ かったです。 せん。感動をありがとうご そして最優秀賞の高3D

まく、スムーズな転換、 あります。高一は演技もう 入れてほしかった、などが い、大道具にもう少し力を ラマに必要な葛藤が足りな ストが走っても崩れない照

ました。改善点としてはド て客を引きつけたことなど の呼吸がぴったり合って は、二人に絞ったキャスト り不満が残りました。中三 で声が聞こえないなどやは 背を向ける、立ち位置が奥 端にある、キャストが客に 中心となる金魚すくい屋が 術賞を受賞しました。ただ 明が優れていたため舞台美 中二は大道具・小道具・照 まだ改善点がありました。 を使うマイクがあるのに飛 どが評価されますが、 び降りるなどのマナー の他、人の声の入った効果 ルが成り立っていないなど によりグランプリを受賞し 小さい、会話のキャッチボー する洛星らしい演劇の流れ た。既製のものに頼るだけ が、中学演劇では不必要な また劇を観る側の態度です 演はなかなか良かったです。 いとはとてもいいにくい状 ところで拍手を送るなど良 を続けていってほしいです。 でなく 新しいものを創造 うかという意見もありまし 会でも脚本賞を出してはど 欲的な傾向が見られ、 が脚本を自作するという意 考えてもらいたいと思いま の小講堂の新しい使い方を 今後も引き続き舞台として なお三日目の小講堂での公 練習不足も目立ちました。 ボットのぶれなど人数不足・ 賞しましたが、ラストのイ 年役の藤田君が演技賞を受 です。高二は自作としては 張られすぎていた点が残念 ンパクトが足りず、 面白い脚本に仕上がり、 今年は中三以上の三学年

態でした。転換がスムーズ

キャストが脚本に足を引っ 題が少し伝わりにくかった、 が中途半端で脚本として主 力がありました。終わり方 ら逃がさないようにする努 暗転時の効果など客を劇か ため積極的に宣伝活動を行って集客した点が非常に良かったです。なお演劇パートの側でもインカムを貸し出せなかったなど不備が多く、十分な支援ができなかったことをお詫びいたします。 PLは変わりますが、来年はより充実したサポートができるよう頑張りますが、 を出し切って精一杯にがん来年の文化祭でも持てる力 よろしくお願いします。皆 す。高校演劇は自由鑑賞の非改善していただきたいで うところがありますが、是 る側もだらだらしてしま

認されており、当局は彼ら 年恒例の行事であるこの祭 との関係を調べている。 な一面もあった。 によく似た人(?)物が確 坂つてみたりとフレンドリー いを見せた。 けたりと傍若無人な振るま という事件が発生した。 とウサギが校内に出現する 祭を見学したり校門にて その一方、一般客に手を じい頭突き合戦を繰り広 なお、高Ⅱ演劇にて彼ら 彼らは校内をねり歩き、 先日開かれた文化祭。 突如としてクマ



いかないなど、やる側も

講習会にも多くの人



文化祭演劇表彰

中学三年『苦労判官大変記』 中学アカデミー賞

中学三年『苦労判官大変記』

舞台美術賞

中学二年『夏色をさがして』 演技賞

高校二年『デート(未遂)』

間の文化祭における展 最も特筆すべき点は

模造紙がきれいで読みやす

写真も豊富に用いられ

れていたし、またなにより

ダム模型も実に精巧に作ら 模が大きく またふたつの

るものがないと、 いくらコ

ンクールが相対評価とはい

そこだろう。視覚的に訴え理部との明暗の分かれ目は

うと、最優秀賞のHⅡ学年

学年展示部門に関して言

に、洛くんと星ちゃんといものだったが、そこへさら

目したい。ここまで昨年のの余地がある。来年度に注

地形模型も昨年より規

示

中二学年展示が七つもの団

多さだったろう。これは、 やはり団体数・使用教室の

体を出したこと、そして文

舎の教室の全てが埋まるほ

この数だった。

ただ、それだけ団体数が

ていたことが要因であるよ

慮を持った補足説明が不可

欠なのに、それが不足して

らが大きいといえる。その にめ、旧校舎であれば本校

小を行ったことによるとこ

画委員会などが新たに展 部や写真部、

また文化祭

最優秀賞

高校二年学年展示 火』 『花

優秀賞

高校 『戦争・兵器』 -年学年展示

『身近なものなんじゃらホイ!』

部門

最優秀賞

地理部『黒部ダム』

優秀賞

『宇宙開発と太陽』

優良賞

ESS/ECL [English] 信者宗研『クローン』

理部だったが、展示として たことは残念であった。 傾向が顕著で、三日間とも 催物がなかった四階でその あっても、相変わらず展示 の完成度の高さはここ数年 気をあまり感じとれなかっ だった。特に、展示以外に もとに今年の主要な団体の とができず、文化祭の雰囲 あまり人の気配を感じるこ には客が流れていないよう 宗内容を分析してみよう。 展示コンクールの結果を

ながら、コンクールで上位 ない説明だった。これは立 派な展示だったというに十

洛

優秀賞の天文部は、

見に来た客にそう感じさせ 地理部に引けをとっていな であったにもかかわらず、 かなり難易度の高いテーマ かった。また優良賞の信者 紙の内容や写真に関しては 宗研とESSは、どちらも

ようだ。今まで展示を引っ 久々のハイレベルな争いだっ 年は特にクラブ展示部門は とも大きな要因だろう。今 示が明らかに減っていたこ たい。 来年度の巻き返しに期待し 張ってきた老舗団体だけに、 たということも逆風だった 体の模型に相当する) いたという向きもある。ま ここ数年は実物 他団 の展

内容そのものも身近なこと ないものであったが、 大分ピールできた展示だっ の苦労が伺える。近年の学 たといえるだろう。 年展示は全般的にクラブ展 たが、そういった事によっ 示との格差が広がりつつあっ 学年展示の健在ぶりを

が目立ち、また色分けもな たことは驚くべきことでは かれた字とりは読みやすかっ ある。ただ、確かに雑に書 ル化が急速に進む現代にお で全ての団体が手書きであっ 展示の模造紙の字は現在ま いてもなお、本校における まだまだ改善

にとっては馴染みが薄いと あったように、毎年同じよ いように思われる。 い。扱う内容が、他の受賞 素人目には映る点は否めな うな展示ばかりしていると とそういうわけではないの 確かに(実際に細かく見る 部が今年ついに賞を逃した。 団体と比較すると多くの人 だが)、閉会式での講評に 方で、数年前まで最優秀賞・ いうことで、より細かい配 優秀賞の常連であった生物 新たな団体が躍進した一 それ以上の躍進は厳し

Ⅱのの尺玉の展示は普段な また一定以上の知識を持っ かなか目にすることの出来 ている人でも楽しめたもの であったと思う。また、H

の素人であっても十分に理 解できるものであったし、 示も、そのテーマについて

展示も優秀賞のHI学年展 団体の素晴らしかったのは 思う。字が雑で読みにくい 模造紙の「字」であったと 文の解説は、年少の客にも あったと思う。あと、この うキャラクターを介した本 配慮したいいアイディアで

とが出来ないのが現状だ。

ても)姿をなかなか見るこ 念ながら本校生の(客とし わけだが、展示会場は、残

主要な団体を紹介してきた

自分たちのPRに力を入れ

ひとえに展示団体があまり 閑散としている要因として、

ていなかったり、また高校

くの団体に見習っていただ 以降、学年展示を筆頭に多 だまだ多く見受けられる中、 目を見張らされた。来年度 この団体の字の丁寧さには、 団体が学年展示に限らずま

> ちな一日目の午前の段階で 生が手持ち無沙汰になりが

字を書くのは一定の慣れが 必要なのが実情だ。そんな とはいっても、模造紙の 団体が自らの首を絞めてい 準備をしていたり等、展示

るという点にあることも否

た。とはいっても、デジタ かったのかどうかは分から ないが、今年の文藝部展示 模造紙を書く適任者がいな の模造紙はすべて活字だっ ないし、事前のPRなど展 る。そんな中、今年の文企 実だ。確かに展示は、団体 のであったことには間違い スタイルに一石を投じたも 展示は、これまでの展示の 同じスタイルばかりではあ が申し合わせたかのように 見を持っているのもまた事 示はつまらない」という偏 めないが、多くの人が「展

ほとんどの団体はイラスト・ 点は多々あった。 示団体にとって見習うべき これまで紹介したように

写真・模型を多用して頑張っ きっと何らかの新たな発見 見ることがなかったという でみてはいかがだろうか。 極的に展示会場へ足を運ん ている。今年あまり展示を 人は特に、来年度もっと積

たように思う。中二の時

ずいぶんと早く時間が過ぎ

あとは、タブローだけ。

が転がって行く。

えば嘘になるだろう。叶う 確かに、心残りが無いと言 た。仕方なく身を起こす。

分には関係ない。 このコントロールも れ、暗く息苦しくなった

眠る

ろうか。目が冴えてしまっ

よほど未練でもあるのだ

霞がかった意識を、

ないだろう。それに、大講れた。少し休んでも悪くは

堂の耐震工事で窓が埋めら

ば引退する。

私はタブローが終われ いつのまにやら時は過

ふらふらと廊下を漂ってい

れでも、いつまでも居座っ

残していることもある。 携わっていたい、まだやり ことならもっとこの仕事に

そ

ている訳にはいかない。先

たら、先輩が声をかけてき

視

点

特に何も考えず、

放送局入らへん?」

の勉強も、タブローの下準 備もしなければならないが になる。目前に迫った試験 た消耗品を机の上に放り出 ざる。とりあえず買ってき るかったなどと過ぎた事を を痛感しつつ、鍵を開け扉 円町まで走っていささか疲 して、並べた椅子の上に横 つては窓があり、もっと明 を引く、中には薄い闇。か 勢いをついて一気に駆け 少し気分に陰りが混 運動不足

性に合う仕事だった。 つが楽しかった。 しかし、それもあとわず

うに、涙を流して。

ブロー、卒業式、終業式、 駆け上がり、ころげ落ち、 として、全力で働いてきた。 立記念ミサ、追悼ミサ、 あの会話で、私の学校生活 放送局として、効果パート 入学式、始業式、チャリコ から、文化祭、体育祭、 が決定したのだろう。それ と答えた。今にして思うと、 ン、一廻りしてまた文化祭。 A

「ええですよ。」

頭を悩ませ、配線を変え、 機材を運び、壁に激突し、

退しよう。毎年の高二のよ 駄々をこねずに、素直に引 りは引退した後でも処理で る。とにかく、最後の仕事 らない。 まで全力を尽くそう。心残 そろ潮時なのかもしれない、 てもらったことだし、 そろ タブローの音源を作り始め を繋ぎ、当初の目的である 悪い。自嘲しながらデッキ まあ、十二分に楽しませ 我ながら往生際の



代に場所を譲らなくてはな 験を後輩に伝えて、次の世に、自分の集めた知識と経 輩方が私にしてくれたよう 模 擬 店

最優秀模擬店

高三有志『小 庵』

優秀模擬店

高三有志『けんいちろう』 弓道部『おかだや☆タコ殴り』

総務・生徒会企画

チャレンジクッキング『中村藤吉本店』 洛星高校生クイズ『フィッシュ』 ミニサッカー大会『π仙人』 3ON3 [fujita40]

最優秀ライブバンド『T. O. t. u.』

[タテのかぎ]

士月士百

30・現在の状況がわからず、27・甘くない柿の味27・音の大きさ 18・浦島太郎がもらったお 15・水位、流量を調節する 8・三位になるともらえる 35・障子やふすまの下にあれている。機械とかロボットとか 14・家の中に誰もいないこ 17・ペットなどを飼育する 9・圧力の単位 5・小麦を原料とした欧米 目なく滑らかに演奏する 24・皮をはいだだけの丸いです。 20・聖武天皇の定めた農地 の主食 ことを示す音楽記号 る溝のついた横木、踏ん 見通しや方針が立たない みやげといえば000箱 機能のある堰 示す地図上の線 ではいけません ことを指す四字熟語 改革〇〇〇〇〇〇〇の法 同じ高さであることを 読んで字の如く人の力 「涅槃」
↑何と読む 「獅子吼」↑何と読む





1		2			8	9		14		17	27	[ヨコのかぎ]
												1・これのことです
					10			16				3・特殊な靴で氷の上を滑 ポーツ 4・ドレスや舞台衣装にぬ けて光らせる小片
3			7		11		18		28			6・舌のこと 10・穀物などをすりつぶす道 もちつきにも使う
					12			29				11・重さのこと 12・慣性の法則を利用した遊 13・イギリスの首都 15・石油、石炭等の地下資源
1	5						19				30	■ 16・奴隷を英語で 17・「河岸」←何と読む 19・神の使い 22・吸盤のある魚、漢字で
6						20		31				と「沙魚」23・すべてに通じて一様なこ等しいこと24・色の三原色、シアン・
		15		28	21							ローとあと一つは 25・石炭・さらし粉 26・木へんに反る
13					22					37		28・十二支で北西の方角 31・中華○○○、フラン ○○○、日本○○○ 32・一五二○年に発見され
				23					36			米大陸南端の海峡33・今回新聞局が大幅にオー したもの35・物質のない空間
	24							35				36・自分から罪を認めて警 出頭すること 37・七
5						33	34					
26			32									

を焼べ、決意という名の鉄 あり、我らが言葉であり、 よ。これこそ我らが意志で 我らが拳である。 槌によって鍛えられた。 全校生徒よ、刮目して見

炉に洛星生徒としての誇り

この新聞は、我々の魂の

ちてはいない。

ズマ並みの熱さは微塵も落 かし、我々の魂が持つプラ 為理想は妄想と堕ちた。 大の障害が立ちはだかった いたが、局員不足という最

と新聞局員としての義務感

W新聞局の第一号めである。 というわけで、我がNE

当初は月一ペースを掲げて

後記

のことではない。明日から のことではない。明日から はならない。ちなみに現ればならない。ちなみに現ればならない。ちなみに現ればならない。ちなみに現ればならない。ちなみに現ればならない。明日から 気を抜いてはいられない。 が禁い始めるだろう。 私も が漂い始めるだろう。 私も 紀論・無理って ……ピンチだ。いや試験 結論・無理です。 高ー以下の諸君、今なら

校舎教養時に行方不明となっちていくのみとなってしまっ。かき集めた机や椅子、う。かき集めた机や椅子、 である。せっかくなけなし もいるが彼らも高Ⅱ。相変 わらず自然消滅まっしぐら わらず自然消滅まっしぐら の私財を投じて備品を充実 すぎる。前号を出した時か的な原因として局員が少な きから頭の中で悪魔が「諦 しないことにする。 いまさら遅いのだが根本 顧副局長長 う六時か。……おい相棒、 この消滅の危機から新聞局 つほど原稿書いてきてくれ、 牛丼食って帰るぞ。家で三 を救ってくれ。 でもなる事だ。手に入れた 感じ怪しいが、後から何と は散らかっているし、見た と便利だ。確かにこの部室 縄張りが校内にあると何か 加するだけで、自由に使え 締切は明日の朝な。 てくれればいい。とにかく 後に自分好みに模様替えし る部室が手に入る。自分の 次の卒業式号を作るのに参 さて、書いている間にも HD H II A 荻野一茂 富岡潤 中村彰宏

難い。 品々が使われることなくた 代の遺産、つい先日購入し だ放置されていくのは耐え てきたストーブ。これらの ていたのを発掘してきた先

嗚呼、明日からは試験

1~34の数字をある意図によって並べましたが28は書き 込まれていません。28は既に数字の入っている場所に入 ります。その場所はどこでしょう。

F

19

20

4

7

21

22

5

12

6

1

32

16

17

10

9

11

30

18

34

33

14

13

8

2

23

26

29

31

15

27

25

24

3

ヒント:あるゲームのルールに基づいて考えてみて下さい

出題者: 高校囲碁将棋部部長